



アメリカ大学進学に関する講演会のご案内（中1～高2）

NO.83

2020年最初のグローバル通信をお届けします。今年も有意義な情報発信をしていきたいと思
います。引き続きご愛読どうかよろしくお願い致します。

例年2月に海外大学進学に関する校内講演会を実施しております。海城高校を卒業後に日本の大
学に進学する生徒諸君が大多数ですが、海外大学も選択肢の一つに加える事例も出てきています。
英語圏ではアメリカの大学が一番人気となりますが、今回はアメリカの大学進学準備に向けた基礎
的な内容についてご講演いただきます。ご興味のある生徒諸君、保護者の皆様はぜひご参加下さい。

講演会 「ゼロから学ぶ、アメリカ大学進学と出願準備」

日時：2月22日（土）午後1時30分から3時ころまで

会場：本校講堂（1号館3階）

対象：本校中学1年生～高校2年生 生徒諸君及び保護者の方

内容：世界で最も留学生が多い国であるアメリカへの大学留学の準備についてお話します。アメリ
カ留学の魅力、大学の制度、出願書類、大学選び、奨学金の探し方など、知っておくべき基
礎的な情報をご紹介します。留学準備のための下調べには、時間がかかりますので、早い
段階での情報収集をお勧めします。

時程：13:30-13:45 本校グローバル教育部より

13:45-14:25 アメリカ学部留学について

14:25-14:45 質疑応答 20分

講師：米国大使館 EducationUSA アドバイザー

EducationUSA は米国国務省の支援を受け、世界170か国以上にオフィスがあります。特定の学校を
お勧めすることは行っておらず、中立的な立場から、アメリカ留学に関する情報を無料で提供して
います。留学を希望される方が、ご自分で大学選択・留学手続きなど全てを行えるように、情報の
調べ方などについてアドバイスを提供しています。国内では、米国大使館および領事館、日米教育
委員会フルブライト・ジャパンが運営し、随時、説明会やフェアを開催しています。

詳細：<https://jp.usembassy.gov/ja/education-culture-japan/study-usa-japan/advising-japan/>

申し込み：資料準備の都合がありますので事前に参加人数を把握したいと思います。必要事項をご
記入の上、2月8日（土）までにグローバル教育部へ直接ご提出下さい。

*今講演は大使館広報・文化交流部に所属する講師に公平なお立場からお話ししていただく関係で、
アメリカの特定大学に特化した内容、具体的な試験対策のテクニック等については言及できない
と伺っております。あらかじめご了解のほど、お願い致します。

*保護者の方は恐れ入りますが入校証とスリッパをご持参下さい。



参考（日米教育委員会HPより一部抜粋）

1. 日本人留学生の構成比（2018-19年）

- ・日本人留学生総数 18,105人（前年比3.5%減、全米の留学生総数の1.7%、国別では第8位）
- ・学位レベル 大学学部：49.7%、大学院：15.9%、Non-Degree（学位を取得しない）：26.0%、OPT：8.4%

出典：Open Doors 2019, [IIE \(Institute of International Education\)](#)

日本人留学生は、ほかのアジアからの留学生と同様、1980年代半ばから急増し、5年間でおよそ3倍になり、その後十数年間、日本人留学生の数に大きな変動はありませんでした。しかし、日本人留学生は1994-97年度まで国別では第1位を占めていましたが、中国やインドからの留学生数が急激に増えた結果、1998-99年度国別順位第2位、2000年度第3位、2001-07年度第4位、2008年度第5位、2009年度第6位、2010-13年度は第7位、2014年度は第8位、2015年度は第9位、2016年度からはまた第8位に浮上しました [[日本人留学生数の変遷 1954-2018](#) (出典：Open Doors, IIE、日米教育委員会まとめ)]

近年の日本人留学生の特徴としては、1) 大学学部留学する学生が大学院に留学する学生よりも多いことと、2) non-degree（学位を取得しない）で留学する学生が一定数いることがあげられます。アメリカで学ぶ留学生全体では、大学学部課程と大学院課程で学ぶ留学生数の割合は、ほぼ拮抗していますが、日本人留学生の場合は、大学学部課程で学ぶ割合が約5割と大学院に留学している日本人（15.9%）を大きく上回っています。

出典：Open Doors 2019, [IIE \(Institute of International Education\)](#)

----- 切り取り -----

この用紙は担任の先生でなくグローバル教育部（2号館2階）へ直接ご提出下さい。

締め切り 2月8日（土）

2月22日（土）の講演会に出席します。

____年____組 生徒氏名_____

参加者 生徒_____名 保護者_____名

イベント紹介

①

アメリカ留学、はじめの一步！（アメリカ大学・大学院留学説明会）

日時：2月9日（日） 14時～15時30分

場所：東京都立中央図書館（港区南麻布5-7-13）有栖川宮記念公園内 日比谷線広尾駅下車
多目的ホール（4階）

定員：100名（先着順） 事前予約が必要

対象：高校生・大学生・社会人

費用：無料



表面でご紹介した本校で実施する EducationUSA 講師によるお話を聞くことができます。本校で実施する講演内容と重なる部分もあると思いますが、2月22日に都合の付かない方はこちらに参加するのもいいかもしれません。2月9日は大学院留学もカバーするので高校生・大学生・社会人が対象になっています。申し込みは各自でしていただきます。希望者にはチラシを差し上げますのでグローバル教育部（2号館2階）までどうぞ。

②

河合塾 AGOS×K 新宿校主催の説明会・体験授業

TOEFL iBT(R)無料模擬試験&体験授業

対象：中学生・高校生

日時：2月8日（土）14時～17時30分

TOEFL (R) PBT&ITP模擬試験

対象：中学生・高校生

日時：2月15日（土）16時～17時45分

TOEFL (R) TEST入門セミナー

対象：中学生・高校生

日時：2月9日（日）15時～16時30分

米国トップ大学進学説明会

対象：中学生・高校生・保護者

日時：2月8日（土）18時30分～20時30分

海外大学進学説明会

対象：中学生・高校生・保護者

日時：2月1日（土）17時～19時

2月24日（月祝）11時～13時

費用はいずれも無料ですが、事前予約が必要になります。予約は各自でお願いします。イベントの詳細及び予約は下記のURLをご参照下さい。開催場所はいずれも河合塾（新宿区西新宿7-15-2）です。

<https://www.agos-k.jp/onlineservices/modules/gakushuusoudan>

こんな用語をご存じですか？

海外留学についての話題になると普段耳にしない用語が聞こえてくることがあります。下にいくつか例を出しますので、講演を聞く前に予習を兼ねて知っておくといいかもしれません。日米教育委員会 EducationUSA のサイトからリンクが張っており、分かりやすく解説されていますので、答えは以下のURLをご参照下さい。

<https://www.fulbright.jp/study/directory/dictionary.html>

GPA・・・日本で言う所の「評定平均」に近いものですが、何の頭文字なのでしょう？いざ出願となるとこの数値を少しでも上げておくのが必須です。

Early Decision (ED)・・・日本では大学受験の出願といえば基本的には1月以降ですが、アメリカでは必ずしもそうとも限りません。日本の指定校推薦の出願時期をイメージするといいかもしれません。

Common Application・・・アメリカの大学に出願する場合は基本的にオンライン上で行います。紙媒体で書類を郵送することは基本的にはありません。

Transcript・・・ある証明書の名称なのですが、何のことかご存知ですか？出願の際にはこれをスキャンしてアップロードすることになります。

Need-blind Admission・・・「必要が盲目」とはどんな意味なのでしょう？奨学金に関連した文脈で聞こえてくる用語です。